

# クレオ大阪中央 12月 の新着図書



2025	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
12	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

■は閉室日

請求記号	書名	著者	発行所	出版年
<b>4 女性施策・法律</b>				
4-1	326.9 ジャーニー・オブ・ホープ	坂上 香 // 著	岩波書店	2024
<b>5 女性と社会事情</b>				
5-5	316.8 鶴橋SQUARE	李 信恵 // 編著	影書房	2025
5-7	450 大人のための地学の教室	鎌田 浩毅 // 著	ダイヤモンド社	2025
<b>6 文学・芸術・表現</b>				
6-1	913.6 エピクロスの処方箋	夏川 草介 // 著	水鈴社	2025
6-1	933.6 誓願	マーガレット・アトウッド // 著 鴻巣 友季子 // 訳	早川書房	2023
6-2	914.6 モヤモヤするけどスッキリ暮らす	岸本 葉子 // 著	中央公論新社	2025
6-4	446 月と星座	KAGAYA // 監修,写真	金の星社	2025
6-4	726.7 ウサギのおやっさんのカレーやさん	キューライス // さく	マガジンハウス	2025
6-4	726.7 ひげどうもろこしくんはおじさんじゃない	めんたまんた // 作	講談社	2025
<b>7 女性と仕事</b>				
7-3	159.4 肩書がなくても選ばれる人になる	有川 真由美 // 著	ワン・パブリッシング	2025
7-4	336.4 異なる人と「対話」する本気のダイバーシティ経営	野村 浩子 // 著	日経BP日本経済新聞出版本部	2021
<b>8 家族・パートナーシップ・子育て</b>				
8-9	379.9 子どもを見守ること	田中 茂樹 // 著	大和書房	2025
<b>10 高齢社会・福祉</b>				
10-3	369.2 好きで一緒になったから	鈴木 大介 // 著	晶文社	2025
10-4	368.2 貧困研究vol.34	『貧困研究』編集委員会 // 編集	貧困研究会	2025
10-4	493.7 傷はそこにある 交差する逆境・横断するケア	大嶋 栄子 // 著	日本評論社	2024
<b>11 暮らし</b>				
11-1	588.6 日々、発酵くらし	岡本 よりたか // 著	内外出版社	2025
11-6	599 今すぐ家族でやりたい休日を楽しむ99のリスト	むぴー // 著	CEメディアハウス	2025
11-11	783.7 栄光のバックホーム	中井 由梨子 // 著	幻冬舎	2025

## 12 こころとからだ

12-1	159	いいことが起こる人の習慣	内藤 誠人 // 著	PHPエディターズ・グループ	2025
12-1	159	やりたいことは全部やりなさい	森永 卓郎 // 著	SBクリエイティブ	2025
12-5	490.4	痛いところから見えるもの	頭木 弘樹 // 著	文藝春秋	2025
12-5	493.7	半うつ 憂鬱以上、うつ未満	平 光源 // 著	サンマーク出版	2025
<b>13 性・セクシュアリティ</b>					
13-1	141.2	ままならぬ顔・もどかしい身体	山口 真美 // 著	東京大学出版会	2025



## 雑誌



	雑誌名	特集記事
子育て	クーヨン(月刊)	2025年12月号 叱るより大切なコツ 叱るより理解がコツ
	こどものとも 年少版(月刊)	2025年12月号 やきやき てっぱん
暮らし	ESSE(月刊)	2025年12月号 家がきれいな人の7つの共通点
	暮らしの手帖(隔月刊)	2025-26年 12-1月号
	天然生活(月刊)	2026年1月号 幸せを引き寄せる整理整頓
	クロワッサン	2025/12/10 若々しい血管。 2025/11/25 信頼コスメ147。
	アエラ(週刊)	2025/12/1 鉄道新線と「未成線」の謎 2025/11/24 1千万円プレイヤーの死角 2025/11/17 コンサル業界 人気の理由 2025/11/10 「氷河期」襲う介護と老後
ライフスタイル	クウェル(隔月刊)	2026年1月号 なにしろ「フランスびいき♡」なもので
働く女性	日経WOMAN(月刊)	2025年12月号 今、磨くべきは直感力 捨てる&選ぶ力

■最近の雑誌一覧です。最新号は貸出・予約はできません。

## 今月のおすすめ

### 栄光のバックホーム 中井 由梨子//著

2019年、脳腫瘍の後遺症で視界がぼやけるなか引退試合で見せたプレーは、「奇跡のバックホーム」と呼ばれ感動をもたらした。阪神タイガース18年ぶりの優勝、その2か月前に、28歳で亡くなった横田慎太郎選手の母の目線で描くノンフィクション。

### 痛いところから見えるもの 頭木 弘樹//著

大学3年の20歳のときに難病になり、13年間の闘病生活を送った著者が、「痛み」とはなにかを綴った一冊。当人にしかわからない「痛み」を人に伝えるにはどうしたらいいか、そんな孤独に寄り添うための本です。

クレオ大阪中央 情報・図書コーナー

■開室時間:9:30-21:30 ※日・祝は9:30-17:00